



平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 リバーエレクトック株式会社
代表者名 代表取締役社長 若尾 富士男
(J A S D A Q コード : 6666)
問合せ先 執行役員総務本部長 大柴 公基
(TEL. 0 5 5 1 - 2 2 - 1 2 1 1)

平成29年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成28年5月12日に公表しました平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 業 績 予 想 と 実 績 値 と の 差 異 (平 成 2 8 年 4 月 1 日 ~ 平 成 2 8 年 9 月 3 0 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,524	百万円 △44	百万円 △50	百万円 △54	円 銭 △7.44
実績値 (B)	2,219	△136	△193	△201	△27.31
増減額 (B-A)	△305	△92	△143	△146	
増減率 (%)	△12.1	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期第2四半期)	2,850	7	16	9	1.34

2. 差異が生じた理由

水晶製品事業においてスマートフォン向け主要取引先からの受注伸び悩みや円高による為替換算の影響等を受け、売上高は当初の予想と比べ、減収となりました。

営業利益は減収による影響を受け、当初の予想と比べ減益となりました。また、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は営業損失の拡大に加え、円高に伴う為替差損の計上により、当初の予想と比べそれぞれ減益となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では平成28年5月12日に発表しました業績予想に変更はありませんが、主要取引先の需要、為替動向など、先行き不透明な状況となっている事から、今後、個々の不確定要素がより具体化し、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

以 上